



今回の「小中一貫だより」では、中学部の取組を小学部の先生方へ紹介します。

1 TFJと連携し、ICTを活用した「新しいスタイルのキャリア教育」

これまで中学部では地域や企業の協力の下、様々な職場体験や職場見学等を通し、生徒たちが多様な職業人と触れ合い、職業観や社会観を広げながら、個々のキャリア形成を図る教育活動（キャリア教育）に取り組んできました。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大により、そのような教育活動を実施することが困難となり、昨年度は実施に至りませんでした。

そこで、本年度は中学部のキャリア教育担当者が中心となり、生徒たちに「職業人との出会いの場面」を創ることを目標にオンラインを活用した新しいスタイルの「GT出前講座」にチャレンジしました。

具体的には「認定NPO法人 Teach For Japan (TFJ)」に依頼し、多様な職業経験を持ち、且つ情熱を持って子どもたちにメッセージを伝えることができる方を紹介していただき、「GT出前講座」の実施に至りました。これまでに7年生、9年生で実施しましたが、いずれも素晴らしいGTの方で、生徒たちは「働くこと」「夢を追いかけること」「自分らしく生きること」等々、多くの大切なことを学びました。



9年生：GT出前講座の一場面

講師の中原さん（大阪在住）は、スペインでのプロサッカー選手や日本での小・中学校の教師等の経験を持つ。現在、TFJのCEOを務める。



7年生：GT出前講座の一場面

7年生では、それぞれ医療機器ソフトウェア、外資系総合人材会社、広告会社に勤める3名のGT（東京在住）による出前講座を実施した。

いずれもZoom会議システムを活用しました。GTの講話の後、生徒たちはオンラインでGTへ様々な質問をしました。

今回、TFJの協力を得ることで、容易に多様な人材を確保することができました。

また、ICTを活用することで、遠方に在住でも「GT出前講座」が可能になりました。

今後も中学部では、今回創り上げた新しい手法を用いて、キャリア教育のみならず、他の分野においても「新しいスタイルの教育活動」にチャレンジしていきたいと思えます。